

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌



# はなみずき



vol. 47

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部  
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11  
医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院  
TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872  
ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>

平成29年7月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

## 第5回 埼玉石心会×所沢ロイヤル病院 健康講座を開催しました!

この度、6月13日(火)に地域の皆様への医療情報提供を目的とした健康講座を埼玉石心会病院さまの後援のもと開催いたしました。

今回の演題は、以下のとおりで第1講演：埼玉石心会病院 循環器内科副部長 荒巻和彦先生による「心不全からあなたを守る～知って治して予防しよう!～」

第2講演は、私たち所沢ロイヤル病院リハビリテーション科の田中杏樹と松本智美で「認知症がもたらす障害と関わり方～作業療法士の立場から～」を講演いたしました。

今回のテーマは、私たちが作成した「認知症がもたらす障害と関わり方」という、ご家族様向けパンフレットの内容をもとに、認知症の症状や経過といった基本的な知識に加え、今回は作業療法士の立場から認知症を抱えた方への有効なコミュニケーションの取り方を中心に講座を行いました。その他、認知症のスクリーニング検査である長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)や、当院の認知症リハビリでよく用いられる訓練を実際に体験していただきました。

認知症という身近な病気ではありますが、周囲の関わり方で症状は大きく変わることに、まだ知られていないサービス内容やリハビリの効果等、皆様にお伝えできるよう、今後も活動していきたいと思っております。

また、今回使用したパンフレットについては、リハビリテーション科スタッフ4名により当院の学術集会にて発表させていただいたものを使用しています。リハビリテーション室に設置していますので、興味のある方はぜひお手に取ってみてください。  
(文/リハビリテーション科・田中、松本)

講演を行う田中・松本作業療法士

講演中の荒巻先生





## 埼玉県看護協会 会長賞受賞に際し、 皆さまへ御礼申し上げます

この度、埼玉県看護協会より会長賞をいただきました。

これも一重に、皆さまに看護協会への研修会参加や活動を応援していただける恵まれた環境であるからとあらためて強く感じております。

今後もナイチンゲールの教えを忘れず、温かい笑顔満開の看護が提供できますよう精進いたします。

あらためて、誠にありがとうございました。

(看護部長・砂川)



表彰状を手に

*Welcome to our hospital.*

## 秋本医師が新しく仲間に加わりました！



平成29年4月17日より所沢ロイヤル病院の医局にお世話になることになりました秋本芳太郎です。生まれは、福岡市博多で高校まで生活していました。昭和大学大学院病理学教室の卒業で、その間東京都「監察医務院」に勤務していた時期もありました。東京共済病院外科に約3年、福島県郡山市の星総合病院の外科に約5年勤務し、その後郡山市内で約23年開業し閉院後、前勤務のいがらし内科外科クリニックに約5年お世話になりました。諸般の事情で所沢に転居し、所沢ロイヤル病院にお世話になる事になりました。入職まもなくで右も左もわかりませんが、医局の先生方をはじめ、職員の皆様のご指導を得て頑張りたいと思っております。どうか宜しくお願い致します。

## 鎌田医師が新しく仲間に加わりました！



4月から所沢ロイヤル病院に入職いたしました鎌田嗣正（かまたつぐまさ）と申します。神奈川県横浜市出身で、名古屋大学を卒業し、愛知県の中病院や東京都の国立がん研究センター中央病院などで外科、呼吸器外科の診療に携わってきました。今回、ご縁があり所沢ロイヤル病院で勤務させていただくこととなりました。勤務を始めてまだ1ヵ月ほどですが、院長先生をはじめ諸先生方や病院スタッフの皆様に助けていただきながら、心地よく仕事をさせていただいております。高齢者医療やリハビリテーションなどについて日々学び、当病院のお役に立てるように頑張る所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。

*Welcome to our hospital.*



## 今年もリハビリ室の桜が満開になりました

桜の花が咲き始めた4月上旬、リハビリ室の桜の木も満開となりました。

1月頃から準備を始め、たくさんの患者様にご協力を頂き完成した桜の木がお披露目されると、「綺麗ねー」と多くの患者様に喜んでいただきました。また、今年は満開の桜を眺めながら、美味しいお菓子とお茶がいただける桜の会が開催され、連日たくさんの患者様の笑顔で賑わいました。

入院中は外出の機会も減り、季節感を感じることも少なくなっていますが、このようなイベントに参加してもらうことで、季節感を感じてもらえたらと思っています。

今後も敬老会、クリスマス会など色々なイベントを企画していますので、みなさま、お楽しみに!!

(文/リハビリテーション科・眞保)



## 今年度初めての元気茶屋を開催!!



梅雨をすっ飛ばして早くも夏日の続く5月24日(木)、今年度初の元気茶屋を開催しました。

メニューは今の季節にぴったりのメロンアイスクリームパフェ、ブルーベリーのケーキ、抹茶のケーキ。飲み物はコーヒー、紅茶、コーラをご用意しました。



ご自分で選んだアイスに好きなフルーツやソースをトッピングしたり、ひんやりしたケーキと温かいコーヒーの組み合わせもいいわね~なんて和やかにおしゃべりしていたら、あららら……謎のシャンソン歌手、越路ふぶ…ではなく「こうじ吹雪」が華々しく登場!

「愛の賛歌」を熱唱したあとは、患者さまから多くの拍手と怒涛の握手攻めを受けていました。

(どうやら知る人ぞ知る人気者だったんですね)

謎のスター「こうじ吹雪」は次のステージがあるとのことで、1曲のみでしたが、とても印象的な歌声でした♪

お越しいただいた皆さま、どうもありがとうございました。

(文/総務課・高橋)





# みるしる! 3いやるん

## 夏の風物詩 花火の歴史

## ～戦争と平和と花火～

花火の原料である火薬が最初に作られたのは古代中国です。敵軍の侵入を伝える通信手段(狼煙)として使用したのが始まりでした。その後、火薬の製造方法は世界中に伝わり、軍事利用のために発展していきました。

日本では戦国時代に、偶然漂着した南蛮船から鉄砲が持ち込まれた事をきっかけに、各地で盛んに火薬が製造されるようになりました。しかし、徳川家康が江戸幕府を開いて天下泰平の時代が到来すると、火薬の需要は激減しました。そこで、火薬の別の使い道として観賞用の花火が作られ、発展していきました。これは日本に限った話では無く、どの国でも、世の中が安定すると花火が発展したため、花火は平和の象徴と言われるようになりました。

7月になり花火のシーズンとなりました。所沢近辺でもたくさんの花火大会が開催されるので、以下に紹介します。ぜひ足を運んでみてくださいね。今年も、来年も、その後もずっと、美しい花火を楽しめる世の中でありませうように(^^) /

(文/看護師・小野)

### ★入間基地納涼祭

日時：7月26日(水) 20時30分～21時  
場所：航空自衛隊入間基地  
打ち上げ数：約900発(予定) ※駐車場なし

### ★西武園ゆうえんち花火大会

日時：8月の土日とお盆  
19時45分頃～20時05分頃(予定)  
場所：西武園ゆうえんち  
※詳細は6月下旬頃に発表予定です。西武園ゆうえんちホームページをご覧ください。

### ★狭山市入間川七夕まつり納涼花火大会

日時：8月5日(土) 19時30分～20時  
場所：入間川河川敷(広瀬橋付近)  
打ち上げ数：約2600発

### ★入間納涼花火大会

日時：8月15日(火) 20時～20時30分  
場所：西武公民館前市民運動場(仏子駅から徒歩10分)  
打ち上げ数：約1200発 ※駐車場なし

## お知らせ

8/30  
(水)

### 夏のコンサート

暑い盛り夏の午後、涼やかなピアノの音とともに素敵な音色をお届けします。時間/未定(午後を予定)

7月  
下旬

### 元気茶屋

夏の元気茶屋は夏の味覚満載! ぜひ来店ください。

9/9  
(土)

### 敬老会

病院最大のイベント「敬老会」! 今年も年齢なんか忘れて頑張っちゃいましょう! 時間/13:30~

※上記内容は諸事情に因り予告無く変更となる場合があります。判り次第、院内ポスター掲示及び当院ホームページ上でお知らせ致しますのでご理解ご了承ください。

## 編集後記

長かった梅雨も明け、いよいよ暑い季節がやってきました。近年、真夏の暑さが厳しくなったように感じます。その暑さを、乗り切るには、そうめんや、冷し中華など、冷えた食べ物が助けてくれますが、他にも、風鈴を吊るして音を楽しむのも、涼やかにしてくれます。

今年の夏も、自分なりに楽しく、快適に過ごすことが大切です。

(文/看護師・古澤)

